

向日回生

真生会
通信

2025年10月発行



October 2025 秋号



病院存続の課題

医療法人真生会理事長
岩井 直躬

最近、物価高騰に私たちは困っています。特に米、野菜、魚など食料品の値上げ、水道・光熱費等の値上げラッシュに家計を預かる主婦の困惑している様子が度々テレビなどで報道されています。病院も同じように薬品、ガーゼや手袋などの医療材料、手術器具の高騰に頭を痛めています。また給食材料の値上がりで、持ち出しで病院食を提供しているのが実情です。

住民の命を守る地域医療を考えると、経営の話をするのはやや抵抗がありますが、今、病院の存続が危ういのです。令和6年度の報告では、全国の民間病院の6割以上、国・公立病院の9割近くが赤字でした。この状況が続けば、令和7年度には赤字の病院がさらに増え、地域から病院がいつ無くなってもおかしくない事態も危惧されます。

病院の収入は主に診療報酬(医療費)から成り立っています。診療報酬は国が2年に1度改定する公定価格です。薬品や医療材料が値上がったからと言って病院独自の判断で値上げはできません。仕入れコストや医療従事者の人件費の高騰による支出が膨らむ一方で、収入となる診療報酬が据え置かれているので多くの病院は赤字になっています。

これ以外に消費税の課題もあります。医療費は「非課税」であり、患者さんに消費税分は請求できません。しかし一方で、患者さんに用いる薬品や医療材料を仕入れる際、病院は業者に消費税分を支払っています。診察以外の治療などに多くの薬品や医療材料を使う病院にとって持ち出しになっている消費税負担は重いのです。

今回は、物価や人件費の高騰から始まった病院存続の課題を取り上げましたが、地域の住民の命を守る病院を、そして持続可能な地域医療を存続させるにはどうすれば良いのか。また医療費をどういう形で国民の夫々が負担し、誰でもいつでも受診できる皆保険制度をどのようにして維持するのかを皆様と共に考える必要があります。

表紙「錦秋の坂道」

撮影：岩井直躬

高台から谷を下り、そして再び上がる坂道に紅葉する街路樹
(モミジバフウ) はあたかも紅い「登り龍」のようです。

(西京区・桂坂)

着任の挨拶



総合内科部長 松原 英俊

9月より働かせていただいております、松原です。25年間ほど総合診療～プライマリーケア領域の診療を行ってきました。

性格的には裏表がなく、患者様に対して「ずけずけ」と言ってしまうようです。これからは少し丸くならなくてはと思っています。

また慢性疲労症候群や機能性胃腸症、慢性咳嗽など治りにくい病態にかかわることが多く診察に時間をとってしまう傾向にあります。時間がかかりそうなら少し焦らせて診察の効率が上がるようにおしりをたたってください。

また、からだのことでお困りのことがあれば気軽にご相談いただいたら、何かお役に立てるかもしれません。またここ数年ほど「円皮鍼」という置き鍼治療を始めていますので、是非こちらでも行ってみたいと思います。

出身地

東京都北区→数ヶ月で滋賀県大津市→
2年だけ中学時代タイバンコク→滋賀県大津市

趣味

旅行 2021年にも小笠原に行ってきました

好きな食べ物

焼きサンマ、お寿司、冷やし中華、杏仁豆腐、エビ蒸し餃子

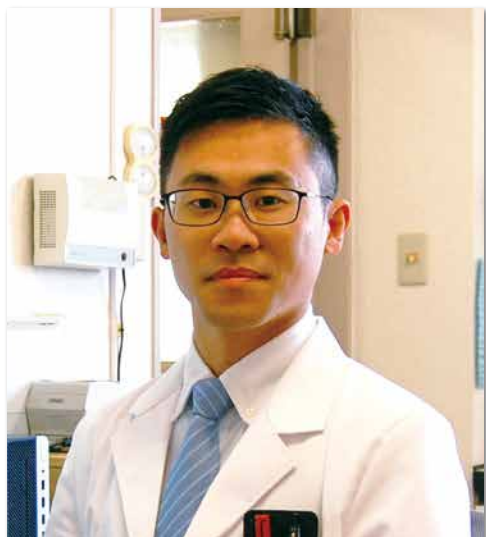
私の健康法

一日8000歩＋夕食は軽めに

これならだれにも 負けないと思うこと

肩から上の長さおよそ10cm身長の高い妻、姉とも肩の高さ是一緒

健康寿命を延ばして 元気な生活を送ろう



向日回生病院

外科医長

外科 出射 功一

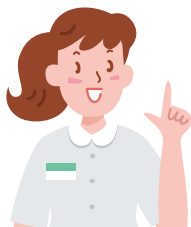
当院では火曜日と金曜日に整形外科外来を行っています。心配ごとがある方は一度ご相談に伺ってください。健康寿命を延伸できるよう共に治療を行い、いつまでも健康な生活を送っていきましょう。

我が国は世界に先駆けて超高齢化社会となり、平均寿命と健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されない期間）の解離を認めます。男性8.48年、女性11.64年と解離があり、介護が必要な原因となるため、健康寿命の延伸が課題となっています。介護認定を受ける原因の約25%は転倒、関節疾患、骨折といった運動器の障害です。そのため、関節疾患である変形性関節症や、骨折の原因となる骨粗鬆症の治療を行う必要があります。

まず、中高年以降に膝関節痛の原因となる変形性膝関節症は、半月板が傷み、関節軟骨がすり減る病気です。膝痛や膝関節の動きの制限により階段昇降や正座が出来ないなど日常生活の動作が制限されます。一度すり減った軟骨は元に戻らないので、早期から治療をはじめ、病気の進行を食い止めることが大切です。

単純X線やMRI検査を行い、関節の状態を評価しながら、保存療法（通院リハビリテーション、ヒアルロン酸注射、インソール作成など）や手術療法（膝関節周囲骨切り術、人工関節置換術）による治療を行きましょう。

次に、骨粗鬆症ですが、こちらは自覚症状がなく骨折を契機に発見されることが多い疾患です。そのため、我が国の推定患者数は1280万人にのぼるといわれている一方、適切に治療されている方は20%程度です。骨粗鬆症により生じやすい骨折は背骨、太もも・腕の付け根、手首の骨折です。その中でも、太ももの付け根の骨折（大腿骨近位部骨折）は年間19万件以上発生しており、手術をしても、杖や車椅子が必要になったり、寝たきりになるなど生活の質が低下します。そのため、骨折を未然に防ぎ、早期から骨粗鬆症の治療を行う必要があります。また一度骨折した方は、再骨折のリスクが4倍程高くなるため、さらなる骨折を予防するためにも治療を行っていく必要があります。当院では、腰椎、大腿骨で正確に骨密度を計測できる機械を導入しています。そのため、骨密度が心配な方、骨折の手術をした後でも骨粗鬆症の治療を行っていない方はお気軽にご相談ください。



／リハビリテーション科／

超音波治療器を新たに導入しました！

今回、リハビリテーション科に超音波治療器（ULTRASOUND）が新たに導入されました。

超音波治療器とは、超音波（人間の耳に聞こえない高周波の音波）を利用して、身体の内部に作用し、痛みの軽減や患部の治癒の促進を目的とした医療機器です。

超音波治療器は、痛みなどの不快感なく、筋肉や関節、腱、靱帯に対して直接刺激を与えることで、血流を促進、筋肉を柔らかくし、炎症や浮腫の軽減に効果があります。

適応する症状として、関節の痛みや捻挫、肉離れ、術後の癒着予防、瘢痕組織の改善などに使用します。

実際、当院では、骨折の術後の方に多く利用しており、痛みの軽減や関節の動きの改善に繋がっています。



深部の患部も温める立体加温

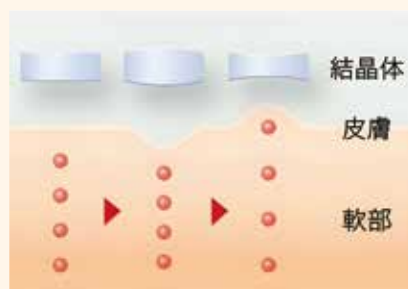
超音波が生体組織に照射される際に生じる熱で、温熱作用を発生させ、超音波が到達している範囲を立体的に温めることができます。

ホットパックや遠赤外線など体表面を温める伝導加温では、体表面でエネルギーが消費されてしまい、体の深部まで温めることはできません。



1秒間に数百万回のマイクロマッサージ効果

1秒間に100万回(1MHz)／300万回(MHz)の高速マイクロマッサージにより、深部に直接刺激を与えることができます。



Q どのような症状に効果がありますか？

A 筋肉や関節のこわばり、捻挫や打撲後の慢性的な痛み、骨折などの手術後のリハビリに使用します。

Q 超音波治療中に痛みは感じますか？

A 一般的には痛みは感じません。もし、痛みを感じたら設定の調整が必要なので、すぐにおっしゃってください。

Q 治療時間はどれくらいですか？

A 1回の治療は5～10分程度です。その後のリハビリが円滑に進みます。



長尺撮影とは

長尺撮影とは、その名の通り、広い範囲の撮影のことを言います。

健康診断や骨折した場面などで撮影するレントゲン撮影に用いるフィルムのサイズは最大「17×17インチ」ですが、長尺撮影は「もっと長い部位」を一度に撮影できます。立位で自然な状態で骨の位置関係を調べることを目的とした撮影法です。当院では、整形外科の患者さんを撮影することが多く、股関節から足のつま先までを一度に撮影します。

長尺撮影が
可能に
なりました!



▲一般的な股関節、膝、足首のレントゲンに対し

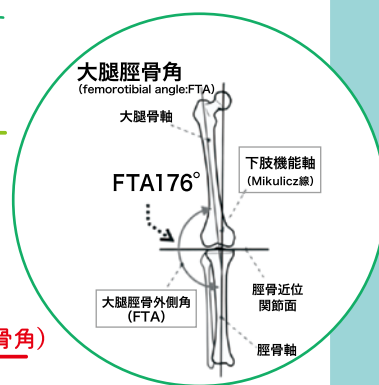
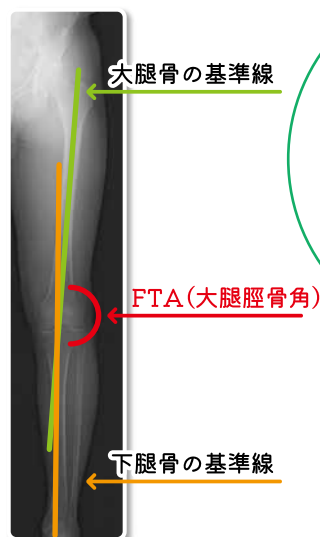
▼長尺撮影は、このようなレントゲン画像を撮影することができます



足に体重がかかるように立った状態で撮影します。



※測定角度の一例です



このような画像を下肢全長画像といいます。

この撮影は主に、変形性膝関節症の診断に用いられています。変形性膝関節症とは、膝の軟骨がすり減ることにより、膝関節が変形してしまう病気です。下肢全体を撮影することにより、変形性膝関節症によっておこる脚全体の曲がりの程度を計測します。この病気の治療方法として膝周囲の骨切り術や人工関節の手術が行われることがあり、その患者さんの術後の経過観察にもこの撮影が用いられます。



私たちが日本で働く理由

～外国人技能実習生～



当院では2021年より外国人技能実習生を受け入れ、現在4名の技能実習生が介護の知識と技術向上に励んでいます。

*外国人技能実習制度とは

国際貢献のため、開発途上国等の外国人を日本の企業で一定期間に限り受け入れることができます。技能実習生は働きながら技能・技術を身に付け母国に持ち帰り、国の発展に貢献することを目的としています。

介護の専門的な技能・技術を習得するため厚生労働省が認定した一般社団法人シルバーサービス振興会が実施する技能実習初級試験、技能実習専門級試験を合格しなければなりません。また、ほとんどの技能実習生は日本語能力試験2級を取得し、「介護福祉士国家試験を受験する」という大きな目標を持っています。



日本語能力試験2級に合格、介護福祉士に向けて勉強中の2期生



専門級試験に向けて利用者様に適切な支援を行うため指導を受けています



「読解が難しい」と3期生



2021年に受け入れた1期生は無事に実習期間を終了し、現在は母国ベトナムで看護職に就いて活躍しています

9月には
4期生として
2名を受け入れる
予定です

予 告

9月15日は敬老の日でした
今回は高齢者を敬い長寿をお祝いするためにご家族で過ごされる時間を提供しようと考え企画しました。次号ではその様子をご報告させていただきます

ふれあい看護体験 2025年7月29日

今年は京都西乙訓高校の3年生、京都西山高校の2年生の2名が、向日回生病院に看護体験に来てくれました！看護師の業務を実際に体験し、患者様のリハビリ見学、放射線科でのレントゲン体験、午後からは、患者様と一緒に「ひまわり」を作成しました。1日で盛りだくさんの内容でした。今回の体験を通して、院内で働いているたくさんのスタッフの姿を間近で感じることができ、病院で働く姿が少しイメージできたのではないのでしょうか。看護師に興味のあるお二人にとって、この体験が将来の進路や生き方を考える機会となるとうれしいです。

酸素濃度・
血圧測定体験

Aさんの感想

この体験を通して今まで何も知らなかった看護への理解や、看護師へのあこがれや自分もやってみたいと思う気持ちがより一層強まり、自分自身を良く考え直し、新しい道を考える良い機会になりました。

リハビリ見学・
参加体験

Bさんの感想

緊張していたけれど職員の方々が優しく、リラックスして体験することができました。患者さんとも会話をすることができ、とても楽しかったです。

向日回生病院
高校生
ふれあい看護体験

<一日看護体験スケジュール>

9:30 あいさつ オリエンテーション

9:40 ①看護体験 ME機器の説明
(レントゲン室) 検査科、
薬剤部見学
標準予防策の実際
環境整備 車椅子体験
日常生活援助

12:00 お昼ごはん 休憩

13:00 ②看護体験 リハビリ見学(リハビリ室)
レクリエーション(集団リハ)参加
バイタルサイン測定

シーツ交換
体験

看護に興味があるということでもとても熱心に、何事にも興味を持って取り組まれていました。楽しそうに患者様と接している姿を見て私たちも看護師を目指したころを思い出しました。ありがとうございました。

5病棟 看護師より

令和7年度

職場体験活動



向日市教育委員会からの要請事業である中学生による職場体験活動が今年も8月27日(水)から8月29日(金)までの3日間行われ、当院は向日市立西ノ岡中学校から2年生4名の体験学習を受け入れました。この事業は児童生徒一人一人に豊かな心を育むとともに、キャリア教育の充実を図るため、一人一人に望ましい勤労観・職業観及び職業に関する知識や技能を身につけさせるために行われています。



4人の生徒さんは、介護療養病棟、リハビリテーション科、放射線科、外来診察室をローテーションで体験してもらいました。4名のうち2名は将来看護師さんを希望しており、他の2名も医療職につきたいと今回当院を希望されました。



4名ともに病院内のいろいろな職場を体験して、非常に楽しかったと喜んでいました。患者様とのコミュニケーションの大切さにも気づくことができ、将来自分も当院の職員のような医療職になりたいと改めて思ったと感想文に書いていただきました。

将来は立派な医療人になり、是非向日回生病院に就職していただきたいと切にお願いして体験学習を終わりました。



第30回

回生健康まつり

10/26 (日) 12:00~14:30

今年も地元の方たちと協力して、健康まつりを開催いたします。
おかげさまで、第30回を迎えることができました。これまでの皆様のご協力を深く感謝申し上げます。

当日は、簡易健康診断（先着20名）や医療介護相談会、模擬店、大人も子供にも大人気なイベントなどを予定しております。そして、今年は「向日市いいところPR隊 たけ・のこ・りん」もやってきます。また、茶道サークルによるお茶席も初登場！

皆様の健康に対する意識の向上や地域のつながりに期待しております。



★令和7年8月から保険証が変わります★

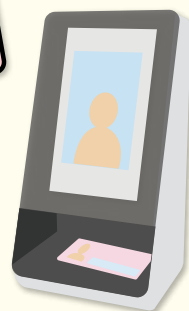
マイナンバーカードをお持ちの方

毎回通院時にマイナーカードリーダーにマイナンバーカードを通してください。

マイナンバーカードをお持ちでない方

健康保険証の資格確認書が発行されます。

健康保険証をマイナンバーカードで利用登録していない人が、医療機関等で健康保険の資格をオンライン確認できない場合にその代わりとして提示する書類のことです。加入している医療保険者から申請なしで自動的に交付（自宅へ郵送）され、従来の健康保険証と同様に利用できます。



お花と一緒にもう一歩

花がくれた元気の芽

こんにちは、お花クラブです。皆様、今年は恐ろしい猛暑でしたね。私たちお花クラブは、病院の中庭や正面玄関周囲の花壇など、少しでも華やかさを加えられればと、花を咲かせ、お世話しています。今年も頑張ったの裏には実はこんなことがあったのです。

とある患者さんが、暑い季節のさなか、麦わら帽子をかぶり毎朝日課のように、中庭の花の水やりをしてくださっていました。それというのも、その方は入院前、庭いじりが趣味であり、ご自宅で植物たちを大切に育てておられました。しかし、入院生活が始まり、思うように動けなくなった自身の体や今後への不安などのストレスから、徐々に気持ちも沈んでいき、活気がなくなってきたとされました。それを間近で見てきた担当のリハビリスタッフが、お花クラブの植物を是非リハビリの一環として利用させてほしいと、相談してきました。患者さんのお役にたてるならと、皆快諾してくれました。

初めは車椅子に座りながら、少し水をやっていく程度から始



まりました。大好きだった植物とまた関わり、日々植物たちの些細な変化を楽しまれていくうち、少しずつその方にも変化が生まれ、表情も明るくなり、自発話が増え、リハビリにも意欲的になられました。最終的には、歩行補助具を使用し、リハビリ担当者の見守りのもと、ご自身で歩きながら、ホースで水やりが行えるようになりました！その光景をほかのスタッフや患者さんが見かけると、自然とコミュニケーションが生まれ、お花を觀賞されに中庭に出向かれるなど、とても素敵な光景でした。私たちお花クラブのメンバーも、やる気を注入されました！これからも患者さんと一緒にお花を通して関わっていければ幸いです。

編集後記

秋風が心地よく、ようやく日ごとに過ごしやすくなってきましたね。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？夏の疲れなど出ていませんか？早いもので、今回の秋号が、2025年を締めくくる最後の季刊誌となりました。今回も最後まで読んでくださって、本当にありがとうございます！最近ある雑誌の記事をきっかけに、一週間の始まりを「休日ファースト」で考えるようになりました。

これは、月曜からではなく、「土日から週が始まる」と捉えてみるという考え方です。まずはお休みでしっかりリフレッシュしてから、そこから新しい一週間がスタートする——そんなふうに週の流れを見直すだけで、不思議と月曜の感じ方が変わってくるんですよね。以前は月曜日になると、「また一週間が始まったなあ」と、少し気が重くなることもありました。今は「土日でチャージしたから大丈夫！」と、前向きにスタートできるようになりました。カレンダーの見え方もガラッと変わって、気持ちにも少し余裕

が生まれたように思います。

今までは「平日のあとのごほうび」だったのが、「ごほうびから始める一週間」になると、「家↓仕事↓家」の毎日、ちょっとした楽しみのある日々が変わってきた気がします。ちなみに最近の私の楽しみは、金曜日の夜に通っているバドミントンの練習です（いい感じに習慣づいてきています！）平日の疲れやモヤモヤを、滝のような汗と一緒にスッキリ流してリセット！秋は気候もよく、体を動かすのにもぴったりの季節です。もちろん、おうちでゆっくりと秋の夜長を楽しむのもよし。読書や映画、温かい飲み物を片手に、ほっとひと息つく時間も大切にしたいですね。そうそう、前にも書いた「ラジオを聴く」のも引き続きおすすめですよ。

これから寒暖差も大きくなってくる時期です。体調には気をつけて、どうぞあたたかくしてお過ごしください。そして、皆さんにとって実り多き秋になりますように！

こゝやまやま

令和7年10月1日付

外来担当医表

外科

受付	月	火	水	木	金	土
午前	菅野	出射 (外科・整形外科・骨粗鬆症) 井口	菅野	長岡 井上	出射 (外科・整形外科・骨粗鬆症)	長岡
午後 (専門外来)	—	—	—	岩井 (便通異常)	—	—
夜診	菅野	—	長岡	—	出射	—

内科

受付	月	火	水	木	金	土
午前	作田(初) 小黒(再)	松岡(初) 松原(再)	松原(初) 松岡(再)	小黒(初) 中根(再)	松岡(初) 作田(再)	中根 田中(神経内科) (第1週)
午前 (専門外来)	—	本城(もの忘れ) (第2,4週)	塩山(泌尿器)	—	野々村(泌尿器科) (第1,3週) 岸(もの忘れ) (第4週)	—
夜診	松原	—	作田	—	作田	—

患者様の権利と責務

権 利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります
患者様は、個人として常にその人格を尊重され、病院がなし得る最善・適切である良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 説明や情報を得る権利があります(インフォームド・コンセント)
患者様は、病気、治療、検査、見直しなどについて、十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
3. 選択の自由と自己決定権があります
患者様は、十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択し、決定する権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を希望される場合には、当院で受けた診療に関する情報を求める権利があります。
4. 個人情報およびプライバシーが保護される権利があります
5. 診療情報の開示を求める権利があります
患者様は、申請によりご自身の診療記録等の開示を求める権利があります。
6. 研究途上にある治療方法や薬剤の投与(治験)を行うことは、致しません

責 務

1. 自ら健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務があります
良質な医療の提供を受けるために、自分の健康状態について、正確に提供する責務があります。また、病状の変化や治療中に生じた問題については、速やかにお申し出ください。治療上必要な指示や助言は、お守りください。
2. 病院の規則に従い他者への迷惑にならないように努める責務があります
全ての患者様が等しく適切な医療を受けられるようにするために、他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮する責務があります。
3. 治療等に関して自分の意思を明らかにする責務があります
適切な治療方針を決めるために、自分の意思や意見を伝える責務があります。
4. 加入の医療保険等を提示し、受けた医療に対する医療費を支払う責務があります



向日回生病院、では、各階フロアに「ふれあい箱」を設置しております。
皆様のご意見、ご要望等の声を少しでも反映させたく思いますので、お気付きのことがあれば投書ください。